

..... 日本人+外国人 ——— 日本人

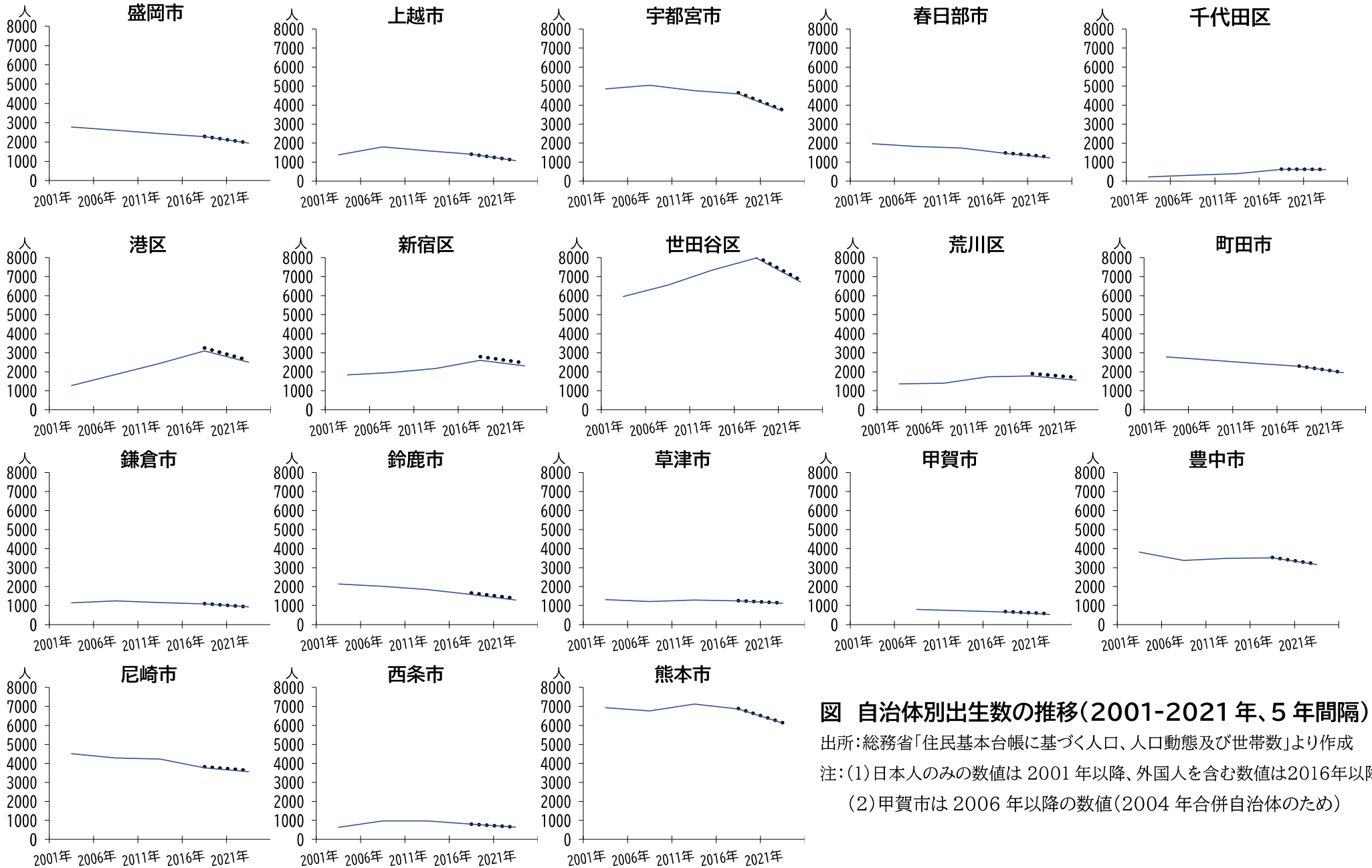


図 自治体別出生数の推移(2001-2021年、5年間隔)

出所:総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」より作成
 注:(1)日本人のみの数値は2001年以降、外国人を含む数値は2016年以降
 (2)甲賀市は2006年以降の数値(2004年合併自治体のため)

全国、東京都の傾向の推移

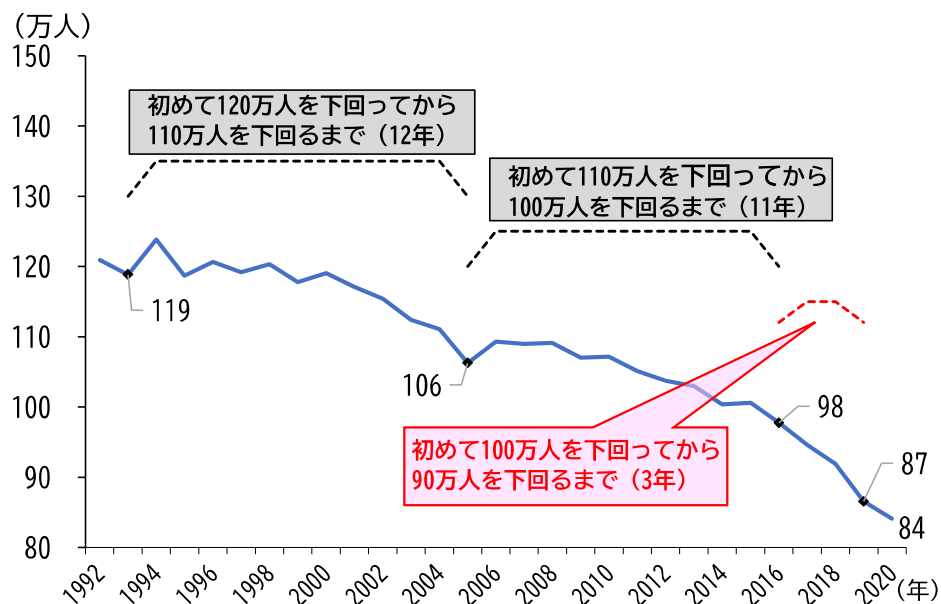


図 全国の出生数の推移(1992-2020年)

出所:厚生労働省「人口動態統計」より作成

注:日本人のみ

少子化により 23 区の保育需要が急減

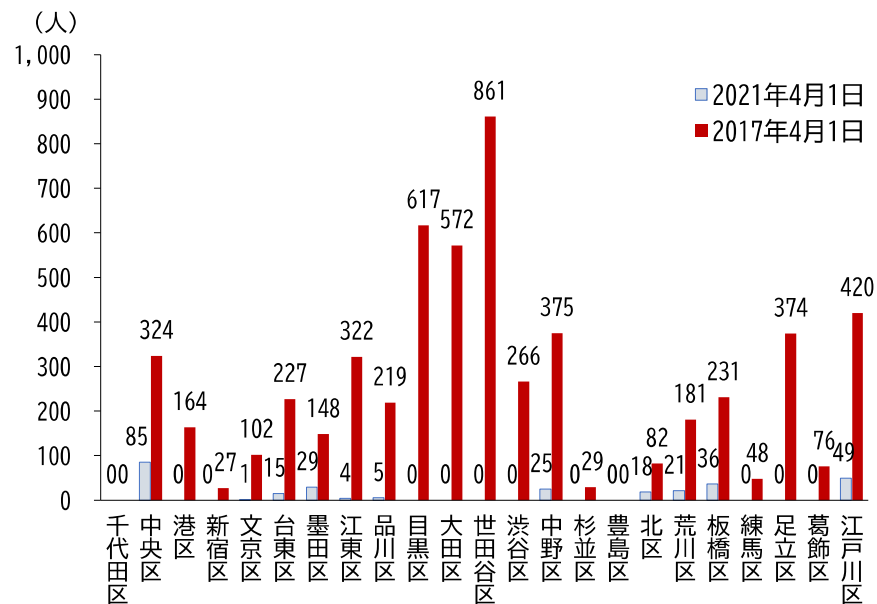


図 東京都 23 区の待機児童数の推移(2017-2021年)

出所:東京都福祉保健局「都内の保育サービスの状況について」より作成

生年別の出生傾向の推移(全国、国際比較)

産むタイミングが遅くなっている(晩産化)

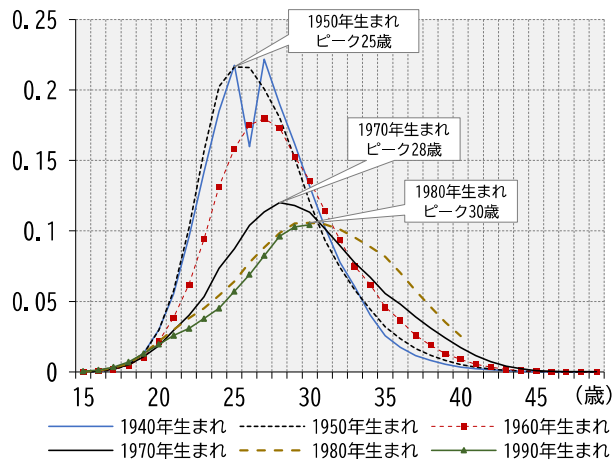


図 生年コホート別年齢別出生率

出所: 社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集 2022」より作成

最終的に産む子ども数の減少(少産化)

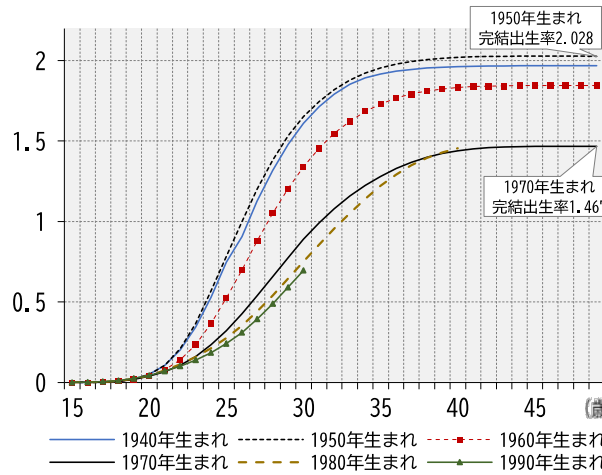


図 生年コホート別累積出生率

出所: 社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集 2022」より作成

一人っ子の増加、多くても3人

妻の生まれ年	出生児数構成割合(%)					平均出生児数(人)
	無子	1人	2人	3人	4人以上	
1900~1905生まれ	9.0	8.6	8.4	9.7	64.3	4.8
1910~1915生まれ	7.6	9.8	11.2	14.8	56.6	3.93
1920~1925生まれ	7.9	11.3	24.1	28.2	28.5	2.77
1927~1932生まれ	3.5	11	47	28.9	9.7	2.33
1932~1937生まれ	3.6	10.8	54.2	25.7	5.7	2.21
1937~1942生まれ	3.1	10.1	55.3	25.8	5.7	2.22
1942~1947生まれ	3.8	9	57.9	24.2	5.1	2.18
1947~1952生まれ	3.3	12.4	56.4	24.4	3.5	2.13
1952~1957生まれ	4.2	9.3	53.7	28.9	4.0	2.20
1955~1960生まれ	5.7	11.1	50.3	29	3.8	2.15
1960~1965生まれ	7.5	13.8	52	23.6	3.1	2.01
1965~1970生まれ	9.9	18.1	51.3	18.2	2.5	1.86

図 有配偶女性の生年コホート別出生児数の傾向

出所: 社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集 2022」

未婚女性の増加(未婚化)

1966-70年生まれは30代後半時に2割が未婚

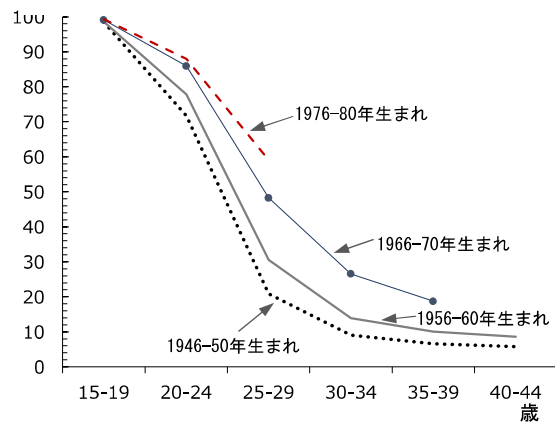


図 生年コホート別女性の加齢にともなう未婚率の推移

出所: 「国勢調査」より作成

20年の生年差で最終子ども数が大幅減(少産化スピードがスペインに次いで速い)

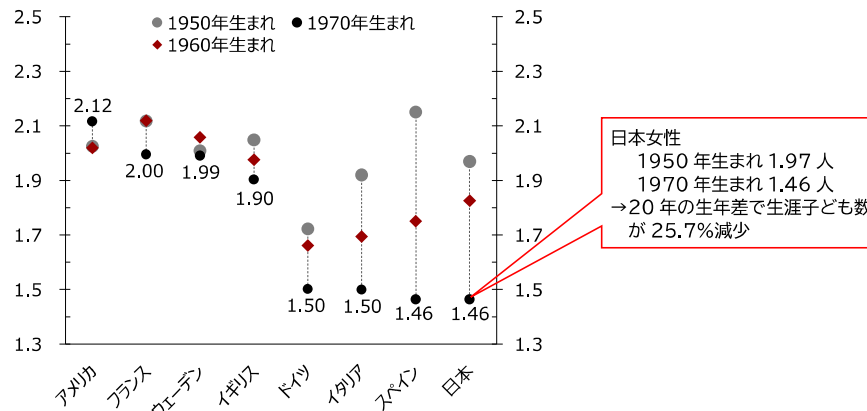


図 各国女性の生年コホート別完結出生率の推移

出所: OECD Family Database, 'Completed cohort fertility for women born in 1950, 1960 and 1970 or latest available'

注: 図中の値は1970年生まれ女性の完結出生率(平均生涯子ども数)。ただし、イタリアは1968年生まれ、フランス、ドイツ、イギリス(イングランド、ウェールズ)は1969年生まれ女性の値。